

# 昭和

## 1月号



ことしも  
良い年になつたらいいね☆

### 目 次

年頭のご挨拶	P2~5
各種お知らせ	P6~9
(選挙告示、確定申告お知らせ、地区イベント情報ほか)	
成人者紹介／受章報告／各種相談日	P10~11
まちのわだい	P12~13
各種たより (教育昭和、社協だよりほか)	P14~21
暮らしの情報／短歌ほか	P22~23

2015  
平成 27 年 1 月 1 日発行 No.447

町の鳥:ひばり 町の花:れんげ 町の木:乙女椿

### まちの動き 12月1日現在 (前月比)

人 口	19,053 人 [660] (-3 [+0])	※内、[ ]は外国人数
男	9,675 人 [296] (+12 [+1])	※平成 24 年 7 月 9 日か
女	9,378 人 [364] (-15 [-1])	ら人口・世帯数は外
世帯数	8,028 戸 [342] (+10 [+6])	国人住民を含んだ数

# 謹賀新年

## 年頭のご挨拶

昭和町長 角野 幹男



町 民の皆様におかれましては、平成27年の輝かしい新春を健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年末に行われた衆議院選挙の結果を受けて迎えた新年。国においては新たな政策が実施されるものと思います。経済や雇用、災害対策、地方創生、人口減少対策、教育、医療、福祉など、課題は山積していますが、安定した政治運営を期待します。本町では、昨年2月に記録的な大雪に見舞われ、農業被害や家屋被害等がありました。重機を使つた除雪など、「公助」の重要性が浮き彫りになりましたが、その一方で、町民の皆様が共に助けあう「共助」の姿も多く見られました。町民生活に大きな影響を及ぼす災害に対して、公助と共に機能することで、災害時において、このまちの「強さ」を發揮できるものと思います。

さて私は、平成19年に皆様方のご支援により町長に就任させていただき、「小さくとも豊かなまちづくり」を掲げ、その実現に向けて誠実に町政を推進してきました。ことし2月に2期目の任期を終えますが、2期8年間に大型事業の見直しのほか、協働政策評価等の実施、行財政改革などにより財政の健全化を図り、常永土地区画整理事業の推進、また、保育料の軽減や給食費の町負担の継続など、ハード・ソフト両面にわたり施策を充実してきました。

昨年は、収納課及び危機管理担当の設置、甲府市との人事交流の開始、管理栄養士の採用等、組織力の強化を図り、また、健康寿命の延伸に向けた検診の充実や、地域包括ケアシステムの方向性、開発許可権限の事務移譲に向けた準備をすめるとともに、押原駐在所の交番化への働きかけ（24時間勤務体制）、エーアイティのコンビニ設置など安全・安心への取り組み、環境施策として太陽光発電の導入も行いました。これらの施策は、議会はじめ、区長会、区の役員の皆様や各種委員、各種団体など、町民の皆様のご理解とご協力により実現できたものと心から感謝いたしております。

平成27年度は本町の第5次総合計画の見直しを行い、平成28年度から第6次総合計画がスタートいたします。この計画は、町の将来像・未来を描く10年間の長期計画です。中部横断道やリニア中央新幹線の開通を見据えたまちづくりや、土地利用のあり方など、さらなる住みよい昭和町を築いていくための指針となるべき計画です。併せて、地方創生や人口減少対策、平成27年度から始まる子ども子育て支援制度等、国の推進する新しい事業も展開されます。景気回復の兆しが見えつつあるとはいえ、本町の財政は依然として厳しい状況にあります。町として国や県の動向を踏まえ、安定した財源を確保しつつ、町民の皆様のニーズに応えられるよう、しっかりと取り組んでいかなければなりません。残された任期も、誠心誠意、全力を尽くしたいと思いますので、ご協力をお願いいたします。

こ としは「未(ひつじ)年」。「未」の漢字は、木の枝が伸びきっていない、これから大きく枝葉をひろげていく状態を表しているそうです。木は、長い年月を経て大地に根を張り、しっかりと根に支えられた樹幹に、少しづつ枝をつけ大きくなりります。昭和町も同じように、充実した生活基盤に支えられ、人もまた、未来に向かって大きく成長できると確信しています。平成27年が町民の皆さんにとって健やかに、そして心豊かに、枝葉を力強くひろげた大樹となるべく飛躍の年となるよう願い、年頭のあいさつといたします。

## 明けましておめでとうございます

樋口敏夫 三井 猛 福島正明 林 和仁  
深澤平助 遠藤辰男 河住保茂 石原高明  
河田あけみ 田中博愛 野中敏美 中澤康夫  
長谷川幸廣 塚原将司 深澤克男



昭和町議会  
長 議 萩原 馨

新年明けましておめでとうございます  
町民の皆様方には、夢と希望に満ちた新春を  
健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます

**平**成26年を振り返りますと、安倍政権の基本方針であった「三本の矢」もデフレ脱却から円安に振れたことにより、大企業の空前の利益が株価を刺激し、経済も上昇気流に乗るのではないのかと期待した矢先、消費税増の国民審判を仰ぐ衆議院解散で不完全燃焼のまま総選挙という慌しい年の瀬となりました。

消費税増、景気低迷による経済問題、領土権が絡む外交問題や被災地復興問題等々、国が抱える諸問題は山積みしておりますが、群馬県の「富岡製糸場と絹産業遺産群」が、富士山に次いで世界遺産に登録され、昨年6月には南アルプスのユネスコエコパーク登録という明るいニュースもありました。

スポーツ面においては「テニス全米オープン」で錦織圭選手が世界的な記録を残されたことは、国民の誇りとすることであります。本県では、全国高等学

校総合体育大会が行われ、押原公園サッカーフィールドでも熱戦が繰り広げられました。

また、県内で撮影され、高視聴率を得た朝の連続テレビ小説「花子とアン」では、甲州弁が飛び交い、その独特の方言の面白さを世間にアピールでき、甲斐国の中の存在が高く評価された一年であります。

した。

昨年は灾害も多く、年が明けた2月114cmの積雪に見舞われ、町内いたるところで雪害に遭い、中でも農業用ビニールハウスの倒壊は農業を続ける意欲さえ失わせる大災害となりました。本町防災計画にはこの未曾有の雪害対策が明記されていなかったため、この記録的な大雪での経験を踏まえ、議員一人ひとりが今後の防災計画の見直しに向け意見書を町に提出しました。

また町の防災訓練では、議会としても議会災害対策本部設置要綱に基づき、3

回目となる防災訓練を行い、防災倉庫内にある仮設トイレの設置実習や、災害時における指定集合地の巡回確認を行いました。昨年、一昨年と、訓練を重ねることで「自助・共助・公助」の意識を高め、町民の「安全、安心な町づくり」に貢献していく所存です。

議会改革の一環として始めた山梨学院大学との提携も7年目となりました。

昨年の学生とのワークショップでは、新鮮かつ鋭い提案をいただき、大いに刺激を受けました。その提案を無駄にするこなく、今後も大学との勉強会で視野を広げながら議会活動につなげていきます。

また、当議会特有の「井戸端会議」や「議会モニター」からいただくご意見、そして全国でも珍しい「区長会との座談会」も貴重な意見交換の場となつております。大小関係なく、いただく意見を町民の真の声と受け止め、議会として、一

つひとつつの声を大事に町政に反映していきます。そして、改革を進める中、「町民が身近に感じられる議会」「町民とともに歩む議会」をモットーに、議会運営を進めました。完成後は将来に夢の持てる地域として発展していくことでしょう。本年も町民の皆様にとりまして実りの構築に寄与してまいります。

**結**びに、昭和町を一変した県下一大

回目となる防災訓練を行い、防災倉庫内にある仮設トイレの設置実習や、災害時における指定集合地の巡回確認を行いました。昨年、一昨年と、訓練を重ねることで「自助・共助・公助」の意識を高め、町民の「安全、安心な町づくり」に貢献していく所存です。

議会改革の一環として始めた山梨学院大学との提携も7年目となりました。

昨年の学生とのワークショップでは、新鮮かつ鋭い提案をいただき、大いに刺激を受けました。その提案を無駄にするこ

なく、今後も大学との勉強会で視野を

広げながら議会活動につなげていま

す。

また、当議会特有の「井戸端会議」や

「議会モニター」からいただくご意見、そ

して全国でも珍しい「区長会との座談会」も貴重な意見交換の場となつております。大小関係なく、いただく意見を町

民の真の声と受け止め、議会として、一

**教**育委員会では昨年、新しい時代を担う人づくりを基本理念とする

「昭和町教育方針」(平成26年～30年度までの方針)を新たに策定しました。この

教育方針では、「確かに見通しをもつて、自ら学び自ら高める創造性にあふれる人づくり」・「郷土を愛する心と他者を思いやる心を持ち、心身ともにたくましい人づくり」を目標として、これを達成するための六つの基本方針を定めてい

ます。

この方針を受け学校教育においては、

一年から押原小学校で取り組んできただけでなく、他の学校づくりを推進するための「コミュニティ・スクール(学

校運営協議会制度)」の町内全小中学校へ

の導入を進めています。また昨年、いじめ防止対策推進法等に基づいて町の「いじめ防止基本方針」を策定し、いじめの防止・早期対応等、各校や町全体における取り組みを進めています。

教育委員会としては、これからも「安

昭和町教育委員会  
委員長 清水 正夫

新年明けましておめでとうございます  
町民の皆さんには、輝かしい平成二十七年の新春を  
ご健勝にてお迎えのこととお慶び申し上げます

**本**年も、地域ぐるみで行う道徳教育

の推進、地域や関係機関と連携し

た防犯や交通安全対策等の取り組みな

ど、学校・家庭・地域のつながりを深め

ながら、子どもたちが心豊かに安心して

学べる教育諸条件や教育環境の整備を

推進していきます。そして、教育課程の

編成や授業内容の工夫などを進め、基

礎・基本の定着による学力向上を図る

とともに、小学校での英語教育の拡充と

キヤリア教育や情報教育、環境教育など

時代環境に対応した教育内容の充実と

学習機会の拡大を図っていきます。さら

に、地域の教育力を生かし、子どもたちが郷土に誇りを持ち、「ふるさと昭和」を愛する心を持つことができるような

教育を推進するため、地域の優れた人材との連携や、風土伝承館(すきょうらいん)など、地域教材を活用した教育を推進していきたいと思います。

教育委員会としては、これからも「安

全・健康・学力・信頼・参加」をキーワー

ドとした昭和教育の基本理念のもと、よ

り質の高い教育の実現と、家庭・学校・

地域がよく理解し合い連携し合つて、安

全・安心な信頼される学校づくりを目指

り質の高い教育の実現と、家庭・学校・

地域がよく理解し合い連携し合つて、安

全・安心な信頼される学校づくりを目指

り質の高い教育の実現と、家庭・学校・

地域がよく理解し合い連携し合つて、安

全・安心な信頼される学校づくりを目指

り質の高い教育の実現と、家庭・学校・

地域がよく理解し合い連携し合つて、安

全・安心な信頼される学校づくりを目指

り質の高い教育の実現と、家庭・学校・

地域がよく理解し合い連携し合つて、安

保護者の交流などに活用し、学校と家

庭、地域の結びつきを深めていきたいと

思います。

生涯スポーツにおいては、町のスポ

ーツ振興計画に基づきスポーツ振興を進

めて参りますが、平成24年から押原公園

ツ振興計画に基づきスポーツ振興を進

めて参りますが、平成24年から押原公園

の振興について、今後さらに進む少子化、超高齢社会を見据えた一層の充実と

環境整備が求められます。また、大きな

課題である老朽化の進む中央公民館に替わる生涯学習拠点施設の整備についても、引き続き情報収集や調査・研究を進めています。

生涯学習においては、町の中央公民館、町立図書館、温水プールや総合体育館等社会教育施設が連携し、町民のニーズに応える各種事業の質的向上に努め

ます。また、子どもクラブ、スポーツ少年団などの自主的な活動の内容充実や主体

的な取り組みを支援し、それらの中で指導者の育成も図つていただきたいと考えています。

行政の推進に万全を期す所存でありますので、関係各位をはじめ町民の皆さまのご理解ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げ、新年のご挨拶といたします。

**教**育委員会では、本年も町の教育行

動拠点と位置づけ、地域の様々な行事や

の導入を進めています。また昨年、いじめ防止対策推進法等に基づいて町の「いじめ防止基本方針」を策定し、いじめの防止・早期対応等、各校や町全体における取り組みを進めています。

教育委員会としては、これからも「安



# 年初の地区行事のご案内

新年を迎える地域の皆さんとの交流もまた、新たな一年が始まります。伝統行事の拝賀式(はいがしき)と小正月のどんどん焼きのほか、地区の新春の行事をご案内します。皆様お誘い合わせてご参加ください。

なお、天候等により日程・内容等は変更になる場合があります。詳しくは区からの回覧や区内放送等でご確認ください。

# 拝賀式(互礼会) 1月1日

新年を祝い、地区の皆さんで年初の挨拶を交わし合う伝統行事です。区によっては年男や新成人のお祝いも行われます。

地区名	時 間	場 所
西 条 一 区	午前 9 時～	若宮神社 (西条一区公会堂前)
西 条 二 区	午前 8 時～	義清神社 (西条二区第一公会堂隣)
清 水 新 居	午前 7 時～	諏訪神社 (清水新居 189)
西 条 新 田	午前 8 時～	臼吉神社 (西条新田 318)
押 越	午前 8 時～	八幡神社 (押越 189)
河 東 中 島	午前 8 時～	熊野神社 (河東中島区公会堂隣)
紙 滌 阿 原	午前 8 時～	天白神社 (阿原 1 号公園裏)
築 地 新 居	午前 8 時～	御崎神社 (築地新居区公会堂裏)
飯 喰	午前 8 時～	熊野神社 (飯喰集落センター前)
河 西	午前 8 時～	諏訪神社 (河西区公会堂向い)
上 河 東	午前 9 時～	熊野神社 (上河東区公会堂隣)
上河東二区	午前 9 時～	上河東二区集会所

どんどん焼き 1月10日～14日

米粉の団子を、正月飾りや書初めを焚き上げた火であぶって食べる小正月の伝統行事です。「どんど焼き」「どんど焼き」とも言われますが、町内では昔から「どんどん焼き」と言われ親しまれています。なお焚き上げは、原則、紙や木などに限られます。金物やプラスティック等の持ち込みはご遠慮ください。

地区名	日 時	場所(どんどん焼き会場)	主な内容
西条二区	1月10日(土)午後1時～8時	西条二区第一公会堂	道祖神祭り、獅子舞、まゆ玉作り、どんどん焼き
	1月10日(土) 午後5時30分～7時30分	西条二区第二公会堂	十四日正月(道祖神祭り)、どんどん焼き、新年交歓会
清水新居	1月11日(日) 午前9時～午後7時	清水新居ふれあい広場 (清水新居地区公民館前)	小正月・道祖神祭り、まゆ玉作り、獅子舞 (区内家庭回り)、どんどん焼き
押越	1月14日(水)午後6時頃	右記載の区内4カ所 (対象地区はカッコ内記載)	どんどん焼き[道祖神前(下・東・川瀬)、 第二公会堂(曲)、八幡神社(北・南)]
河東中島	1月12日(月・祝) 午後1時～6時30分	熊野神社 (河東中島区公会堂隣)	まゆ玉作り(午後1時～ 第二公会堂にて) どんどん焼き(午後6時～)
紙漉阿原	1月11日(日) 午前8時30分～午後6時30分	阿原第1号公園(天白神社隣)	小正月祭典(公会堂)、獅子舞、どんど焼き
築地新居	1月11日(日) 午前中～午後7時30分	飯喰405の田付近(昭和バイ パス沿いラクールの北側圃場)	獅子舞(午前中)、 どんどん焼き(午後5時30分～)
飯喰	1月10日(土)午前10時～	熊野神社(飯喰集落センター)	まゆ玉作り(午前10時～)、獅子舞(正午～)、どんどん焼き(午後6時～)
河西	1月11日(日) 午前8時30分～午後6時30分	諏訪神社(河西区公会堂向い)	獅子舞、 どんど焼き(午後4時30分点火)
上河東	1月11日(日)午後5時～	旧上河東区公会堂跡地 (市川三郷線 上河東交差点前)	どんど焼き(午後5時～)、 獅子舞(午後6時～ 新公会堂から出発)
上河東二区	1月9日(金)午後6時～ 1月10日(土)午後6時～8時	上河東二区集会所	まゆ玉作り(9日)、どんど焼き(10日)

※「日時」は、「主な内容」の行事全体の予定日時です

※「場所」は、どんどん焼き会場です。新年交歓会、まゆ玉作り等は、公会堂等が会場となります。

※ 「獅子舞」は、原則、各戸訪問です。なお訪問対象戸は、区によって条件が異なります。

## その他行事

行事名	日 時	場 所	主な内容
竹馬・餅つき大会 ※対象は区内の小中学生親子	1月11日(日)午前9時～正午	西条新田区公会堂	竹馬大会(午前9時～)、 餅つき大会(午前10時30分～)
上河東区文化展	2月14日(土)～15日(日)		区民の作品展示、抽選会
上河東子供クラブ卓球大会	2月15日(日)午前中	上河東区公会堂	子供クラブ卓球大会、餅つき大会
上河東区卓球大会	2月15日(日)午後1時～		組対抗卓球大会

# 火災警報器の設置を支援

町では、平成25年1月から、高齢者を火災から守り、安全・安心な生活を支援することを目的に、住宅用火災警報器（火災警報器）の購入費用の一部を助成する「昭和町高齢者火災警報器設置助成実施要綱」を制定し、設置費用の助成を行っています。また、甲府地区消防本部では、平成27年1月から、高齢者や障害者世帯を対象に、火災警報器の取り付けをお手伝いする「住宅用火災警報器取り付け支援」を行います。

火災警報器の設置は、法令等により義務化されています。まだ設置されていないご家庭では、お早目の設置をお願いします。

# 文化講演会「読書はおいしいぞ」

今年の文化講演会は直木賞作家で山梨県立図書館長の阿刀田高さんをお招きし、「読書はおいしいぞ」の演題で講演いただきます。昨年大雪のため中止となつてしまつた阿刀田さんのお話を、ぜひお楽しみください。



「生き生きの湯」を休業

「生き生きの湯」は、町総合会館内にある温泉施設です。従来、温泉水を循環利用する循環式の温泉でしたが、このたび、源泉かけ流し式へと改修することとなりました。改修工事の間、温泉は休業となります。ご利用の皆様にはご迷惑をおかけいたしますが、ご理解の程よろしくお願ひいたします。

設置費用の助成
対象
町内に住所を有し、自らが居住する家屋（持ち家）に火災警報器を設置する65歳以上の独居高齢者または高齢者のみで構成される世帯
※ただし家屋は平成18年6月以前の建築に限る
要件
町税等を滞納していないこと
過去に町の助成を受け火災警報器を設置していないこと

昭和町教育委員会生涯学習課(☎2



## 取付作業の支援

<b>対象</b>	火災警報器の取付が困難な高齢者や障害者世帯
<b>支援内容</b>	火災警報器の取付け代行(火災警報器は申込者自身が用意)
<b>申し込み方法</b>	電話または消防署窓口へ来署
<b>申し込み・問い合わせ</b>	甲府南消防署(☎ 2333-1490)

休業期間  
2月11日(水・祝)～3月31日(火)

